

桑名市子ども・子育て支援事業計画（仮称）の柱立て等の検討

基本理念

計画の柱立て（基本目標）

課題から考えられる施策の方向性【例示】

子どもの育ち・医療、地域で子どもを育てる視点

☆は前回会議での関連する意見

- 就学前の子どもの社会性や協調性の醸成
- 小児医療の充実
- 地域における子どもの安全の確保や見守り体制の充実
- 核家族化の進展や、ひとり親家庭の増加等の要因より、子育て支援の充実や地域ぐるみの子育ての推進
- 子どもが安心して過ごせる居場所や遊び場の確保
- 学校－地域－親とのつながり
- ☆「食育の推進」を施策の方向性に加えたい。
- ☆核家族の増加から地域の支援の必要性。
- ☆安全な環境づくり

親の子育てに対する安心、子育て支援の視点

- 就労を希望する母親が働きながら安心して子育てできる環境の整備
- 幼児期における教育・保育の充実
- 施設・事業の利用者の利便性向上
- 病児・病後児保育の充実
- 親の安心につながる相談窓口の充実
- 放課後児童クラブのハードとソフトの両面における充実
- 特別な支援を必要とする子どもに対する支援の充実、関係機関との連携
- ☆民間保育の充実（市の財政や他市の状況からも官から民へ）。 ☆子育て環境の質の向上
- ☆財政の無駄を省いて、その分を子ども・子育てに充実させる。
- ☆発達障害児への取組み（適切な支援をすることで社会に適應できる）。
- ☆次世代に借金を残さないことが何よりも大事。プラスしていくだけでなく、カットすべきはカットする。そのため、例えば学童の本質を見極め、付加価値部分はカットすることも検討すべき。

出産・子育てに関する機運の醸成、啓発の推進の視点

- 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進
- 男女が協力して子育てできる環境の整備
- 子育てに関する積極的で多角的な情報提供
- 子育てに関する親の自己肯定感を後押しするような施策（子育て講座等）の充実
- 子育て中の親を孤立させないよう、親同士の交流の場や相談の場の充実
- 子育てをしながら自己実現できるよう女性の自主的な活動の支援
- ☆（子育て支援の）きっかけづくり、仕組みづくり

<第1グループで検討>

- ①
- ②
- ③

<第2グループで検討>

- ①
- ②
- ③

<第3グループで検討>

- ①
- ②
- ③

共有化した基本目標

- ①
- ②
- ③

※ 基本目標をもとに分科会を設置